

生産性向上支援訓練のご案内 受講生募集

開催時期

令和7年

7月8月

表計算ソフトの活用方法を習得するコースです。
データ処理の作業を効率化したい方、データを業務改善に活用したい方等、
皆様のスキルに合わせてご受講願います。

申込方法▶裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、当センターあてFAXまたはメールでお送りください。

コース番号① 表計算ソフトを活用した業務改善

日程▶令和7年7月3日(木) (9:30 ~ 16:30)

講師▶小林 都代子 氏 (学校法人穴吹学園)

会場▶穴吹カレッジキャリアアップスクール (福山市三之丸町30-1さんすて福山3F)

内容▶・表計算ソフト概要と基本操作
(表計算ソフトの概要、特徴等、データ入力方法、簡単な計算式の入力)
・文章作成ソフトと表計算ソフトの用途の違い
(表計算ソフトの得意分野、文書作成ソフトの得意分野、データベースソフトとの違い)
・ワークシート活用
(数式の入力、複数シートの操作、グラフの作成)

対象▶・表計算ソフトの基本的な使い方を学びたい方。
・基本的な操作を学んで作業の無駄をなくしたい方。

申込締切日/令和7年6月19日(木) 受講料/2,200円 (税込)

コース番号② 効率よく分析するためのデータ集計

日程▶令和7年7月10日(木) (9:30 ~ 16:30)

講師▶串田 由華 氏 (学校法人穴吹学園)

会場▶穴吹カレッジキャリアアップスクール (福山市三之丸町30-1さんすて福山3F)

内容▶・データ集約
(データの集計の概要、処理の流れ、テーブルの基礎、集計するデータの用意、データのワークシートへの取込(テキストファイル、Web上のデータ、PDFデータ等))
・データ集計
(パワークエリの基礎(データの取得と加工)、データをパワークエリに取り込む、集計データを整える、データの抽出と抽出条件設定、データの集計とグループ化)
・データの集計に役立つ機能
(関数を使ったデータ集計、ピボットテーブル機能紹介)

対象▶仕事で日常的に表計算ソフトを利用されている方で
・データの効率的な集計方法を理解したい方
・効果的なデータ集計を習得したい方

申込締切日/令和7年6月26日(木) 受講料/2,200円 (税込)

コース番号③ ピボットテーブルを活用したデータ分析

日程▶令和7年7月16日(水) (9:30 ~ 16:30)

講師▶串田 由華 氏 (学校法人穴吹学園)

会場▶穴吹カレッジキャリアアップスクール (福山市三之丸町30-1さんすて福山3F)

内容▶・多角的データ分析
(ピボットテーブルとは、ピボットテーブルの基本操作、データの更新、絞り込み)
・ピボットグラフによるデータの見える化
(ピボットグラフとは、ピボットグラフの作成、ピボットテーブルの加工、スライサー、タイムラインの表示)
・複数テーブルの分析
(リレーションシップとは、リレーションシップの設定、複数のテーブルの集計等)

対象▶仕事で日常的に表計算ソフトを利用されている方で
・ピボットテーブルを理解したい方
・ピボットグラフの作成方法を習得したい方
・リレーションシップを理解したい方

申込締切日/令和7年7月2日(水) 受講料/2,200円 (税込)

コース番号④ 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用

日程▶令和7年7月25日(金)・29日(火) 2日間コース
(9:30 ~ 16:30)

講師▶穂垣 葉子 氏 (学校法人穴吹学園)

会場▶穴吹カレッジキャリアアップスクール
(福山市三之丸町30-1さんすて福山3F)

内容▶・関数の基本
(相対参照、絶対参照、複合参照の確認、関数とは、関数の引数に名前を使用する)
・データの処理、関数の実務活用
(請求書の作成、売上データの集計、顧客住所録の作成、社員情報の統計、出張旅費伝票の作成、賃金計算書の作成、総合問題)

対象▶仕事で日常的に表計算ソフトを利用されている方で
・表計算ソフトの関数の使用方法・種類を知りたい方
・効果的な関数の活用方法を理解したい方
・関数を活用して効率的な帳票の作成方法を習得したい方

申込締切日/令和7年7月11日(金)

受講料/3,300円 (税込)

コース番号⑤ 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化

日程▶令和7年8月26日(火)・29日(金) 2日間コース
(9:30 ~ 16:30)

講師▶穂垣 葉子 氏 (学校法人穴吹学園)

会場▶穴吹カレッジキャリアアップスクール
(福山市三之丸町30-1さんすて福山3F)

内容▶・マクロ、VBAの基本知識
(マクロ概要:作成、VBAとは、プログラミング作業の流れ)
・基本文法
(モジュールとプロシージャ、販売管理プログラム作成)
・制御文法
(条件分岐処理、繰り返し処理)

対象▶仕事で日常的に表計算ソフトを利用されている方で
・マクロの基本を理解したい方
・VBAを理解したい方
・マクロを使って定型業務を自動化したい方

申込締切日/令和7年8月12日(火)

受講料/3,300円 (税込)

主催/問合せ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部 (JEED広島)

広島職業能力開発促進センター 生産性向上人材育成支援センター

〒730-0825 広島市中区光南5丁目2番65号 TEL:082-248-1532 FAX:082-241-4734

E-mail:hiroshima-seisan@jeed.go.jp

ポリテク広島 オープンコース

<https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/biz/hl52qs00000e6rp2.html>



生産性向上支援訓練受講申込書

※お申込みの前に、下記の事項をご確認ください。

□個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込みに限ります。

□実施機関(訓練実施を担当する企業)の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。

□お申込みは、本紙に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお送りください。

□本申込書が当センターに到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたします。

□受講申込をキャンセルする場合は、速やかに当センターにご連絡ください。ご連絡いただいたのち、「受講取消届」をお送りしますので、FAXまたはメールにてご返送ください。当センターの定める期限までに届出がない場合、訓練受講の可否に関わらず受講料の全額をお支払い頂きますので、ご注意ください。また、訓練が開催されている場合は、いかなる理由による欠席でも受講料の返金はい行いませんので、ご注意ください。

□最少催行人数を設定している訓練コースにあつては、受講申込者数が最少催行人数に達しない場合、訓練が中止又は延期されますので、あらかじめご了承ください。

□訓練実施状況の確認等のため、訓練中に写真撮影を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

□訓練受講の2か月後を目途に、事業主アンケートを送付いたします。アンケートのご協力をお願いいたします。

□受講者を変更又は追加したい場合は、当センターに連絡の上、指示に従って手続を行ってください。

□より多くの方に受講機会を提供するため、1事業所あたりの申込者数は5名/コースまでとさせていただきます。

宛先: 広島職業能力開発促進センター FAX番号: 082-241-4734 メールアドレス: hiroshima-seisan@jeed.go.jp

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

広島支部広島職業能力開発促進センター 所長 殿

年 月 日

次の訓練について、訓練内容と受講要件を確認の上、受講を申込みます。

申 込 内 容							
企 業 名				TEL			
				FAX			
所 在 地	〒			E-mail			
法人形態 (いずれかに✓)	☐ 企業 (株式会社、有限会社、合同会社、工業法人 又は 個人事業主) ☐ その他 (学校法人、医療法人、社会福祉法人、一般社団法人、NPO法人、公益法人 等)						
企業規模 (該当に✓)	☐ A 1~29人		☐ B 30~99人		☐ C 100~299人		
	☐ D 300~499人		☐ E 500~999人		☐ F 1000人~		
業 種 (該当に✓)	☐ 01 建設業		☐ 02 製造業		☐ 03 運輸業		
	☐ 04 卸売・小売業		☐ 05 サービス業		☐ 06 その他		
申込担当者	氏名			部署等			連絡先
コース番号	コース名	訓練 開始日	受講者氏名	ふりがな	性別 (任意)	年齢	就業状況(※1) (該当に✓)
(例) 1	(例) 生産性向上支援訓練 (生産現場の問題解決)	7/31	幕張 太郎	まくりはり たろう		35	☒ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)
1							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)
2							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)
3							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)
4							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)
5							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)
6							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)
7							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)
8							☐ 正社員 ☐ 非正規雇用 ☐ その他(自営業等)

※1 受講者の方の就業状況を選択してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的

(1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
(2) ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。